

※ 今週のアウトルック (12/7~12/11)

先週は米ドルは持ち合い、ユーロ、ポンドはやや上昇という展開になりました。金曜日に発表された米国雇用統計は、非農業部門雇用者数が予想より悪化しましたが、失業率が改善されたことを受けて、ドル買いの買い戻しが入りました。

今週はNYダウの上昇などからややリスクオフムードが優勢なものの、新型コロナウイルスの感染がさらに拡大しているため、何らかの政治的な判断が下された場合は、注意が必要なように思います。

先週のドル円は、木曜日に大きく戻して103.6円付近まで下落したものの、失業率の低下が好感され、金曜日には104円台前半まで戻してそのまま週末を迎えています。

今週は新型コロナ後回復期待相場がどこまで維持できるかに、大きく左右されそうですが来週から年末にかけては十分な注意が必要なように思います。

ドル円の予想レンジは103円から105円です。

先週のユーロ円は、125円付近のレジスタンスをブレイクして126円台前半まで上昇しています。テクニカル的には順調な上昇トレンドに入っているようです。

今週はまず、127.5円付近のレジスタンスをブレイクできるかどうかを課題となりそうですが、新型コロナ拡大に関して、政治的な判断が下されるようことがなければ、ブレイクできる可能性はありそうですが、今週ブレイクする可能性は3割程度と考えています。

ユーロ円の予想レンジは123円から129円です。

ポンド円は140円付近のレジスタンスで足踏みを続けています。

今週ブレイクできれば、上昇トレンドに乗れそうですが、できなかった場合にはレンジ的な動きが続く可能性がさらに高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは137円から142円です。

12月も2週目に入り、そろそろ年末に向けたポジション整理の動きも出てきそうです。何か引き金になる出来事があった場合には要注意なように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。